

## 受験勉強の始め方

さて、受験生になりました。受験勉強は大忙しです。学校生活(部活・行事)と学校の定期テスト対策と並行しながら受験勉強を進めていかなければなりません。残り時間も決まっています。**受験勉強は限られた時間の中で成果をなるべく最大化していく必要があるのです!**

### 英・数・国 の勉強法はこれだ!

#### 英語 入試問題は、とにかく長文! そしてより実践的に!!

入試問題は、**長文問題**がほとんどです。長文問題を読めるようにならなければ合格は厳しくなります。長文を読むためには**単語力・熟語力が必要**になります。一年を通して**単語量を増やしていく努力**を続けましょう。長文問題は文法などの自分の英語総合力を総動員するので、**復習がとても重要**です。

また、近年の入試は外国人との会話文やE-mailなどより**実践的な内容**になってきています。いろいろな**問題形式に慣れておくことも大切**です。

#### ●文法問題は単元別問題集で反復練習

基本的な文法事項を問う典型的な書き換え問題や適語補充問題などは反射的に答えられるように**反復練習**をしていきましょう。

#### ●意外と時間のかかるリスニング対策

リスニング対策は普段から**耳を英語に慣らしておく**と良いです。聞こえてきた英文を口に出して、英文を追うことで飛躍的に英語総合力があがります。耳を慣らすことは意外に時間がかかる場合があるので夏頃から始めておくようにしましょう!



#### 数学 自分が出来る問題とこれからとるべき問題を分けて効率よく勉強!

入試問題は、計算から始まり図形融合問題まで幅広く出題されますが、実は計算を含む簡単な問題が7割を占めています。数学が難しいと感じてしまう人は3割の難しい問題でつまづいてしまっているからです。**まずは簡単な7割の問題をしっかりとること!**そこから始めてみましょう。

#### ●まずは解法を理解しよう

問題を解き始めたらずどのような解き方(解法)で解力かいいか考えます。『分からない。』と止まってしまう、一生懸命解いたが『そもそも解法が違っている』ということでは時間かいくらあっても足りません。解法が分からなければ**模範解答**を見てもいいです。模範解答を見て解法を確認した上で**解き直**してみましょう。模範解答を理解することも、とてもいい勉強になるのです。

#### ●自分が出来る問題を知っておく

上記のような勉強法をしていると、**自分が出来る問題と出来ない問題**が分かってきます。出来る問題は次から確実に解けるように!出来ない問題は出来るようにする!!という**2段階の勉強法**にしてみましょう!そうすると、数学の点数は安定し点数アップしていきます!



#### 国語 問題を読む体力をつけよう! Point(要点)をつかめば簡単だ!

英語と同様に国語の分量もとても多いです。テスト時間と文字数を考えると本文を2周読み込むということはできません。**長い文章を一度で読んでしまうことが必要**です。まずは、難しそうなテーマの文章も**最後まで素早く読み切る集中力・体力**を身に付けることが国語の最大の課題です。

#### ●国語は要点をつかめば攻略できる

書かれている内容・筆者が伝えたいことを的確に読み取る力が必要です。段落ごと、文章全体で**【要するに.../Pointは...】**と、かみ砕いてすこ〜く簡単に解釈してしまうとそれが要点になります。まずは**段落ごとで要点をつかむ練習**をしましょう。

#### ●すべての基本は国語

国語はすべての教科の基本となります。他の科目でも例えば数学の文章題など難しく嫌気がさす人が多いですが、『**問題の意味が分からない**』や『**そもそも問題をよく読んでいない**』など科目よりも**国語力の問題**で苦手意識を持ってしまう人が多いです。ここでも上記のように、**【要するに...何を答えて欲しいのか?!】と出題者の気持ちを読み取れ**おいのです!

### 理・社1年かかてコツコツ勉強が勝者のカギだ!

理科・社会はどうしても後回しになってしまう受験生が多いです。運動部の人は夏以降に取り掛かる場合が多いです。そのため早くから始めた人の方が成績として数値で出てきやすく、スタートが遅れた人は成績アップを感じられるのは冬以降になってしまいます。

志望校を下げたくない人は、理科・社会こそ後回しにせず1年かかて覚える作業を続けていくスタートをこの春にしておきましょう!

#### 理科 広く浅く!覚えるべきものをまず覚える!

理科はすべての分野からバランスよく出題されます。しかし、内容は**基本事項の確認**がほとんどで難しくありません。こうした傾向から、**「浅くてもいいからすべての分野の基礎をしっかりと理解している」**状態にしましょう。また中学校の先生・学校の環境によってやっていない実験なども出てきます。実験内容などは問題を解き進めるうちに資料集などで確認すると理解が深まります。

#### 社会 知っていれば簡単で知らなければ0点が社会!

社会も理科同様に地理・歴史・公民からバランスよく出題されます。まずは、教科書レベルの**基礎知識を幅広く習得しておくことが大切**です。資料問題との混合問題でボリュームがあるように見え難しそうに見えますが、実は知っていれば簡単に答えを導くことが出来ます。一問一答形式で答えられるように1年かかて繰り返し復習し知識を増やしていきましょう!

### 成績は実に見事に点数として表れる!

受験生の1年という単位で見ると、成績はやった人は上がり・やらなかった人は上がらない!実に見事に点数で表れます。そしてとりたいたい!という**気持ちも点数で表れます**。さあどうしますか?!